



KOTA.SENDENBU

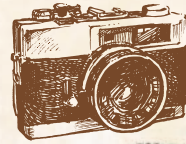
▲幸田町公式 Instagram

何気なく撮影したスナップ写真が、実は昔の町を今に伝える重要な情報源となる場合もあります。皆さんがお持ちの、昔の町の写真の情報をお寄せください！

- 【探している写真や史料】
- 明治～昭和頃までに、町内で撮影された写真と、そのフィルム
- 風景写真やご自宅の前で撮影された記念写真など、昔の町が映り込んでいるもの
- 各地域に関する歴史史料



現在、文化スポーツ課では、令和6年8月に迎える旧幸田町と旧豊坂村による町村合併70周年を記念するために、70周年記念誌の作成を進めています。そこで必要なのが「昔の町の写真」や「古い歴史史料」です。70年の時の流れのなかで失われた情報も多いため、少しでも多くの情報が必要です。



ご自宅の押し入れや書棚に、古い写真やアルバムなどは眠っていませんか？

町村合併
70周年
記念事業



幸田駅開業式典のようす(明治41年)

【写真や史料の取り扱い】

いったんお預かりし、デジタル化の後、返却いたします。

【受付窓口】

中央公民館または郷土資料館で受け付けます。提出方法については、下記問い合わせまでご確認ください。

【問合せ】

文化スポーツ課 文化グループ(中央公民館内)
☎(0564)62-1111(内線195) FAX(0564)63-1675
月曜休館(月曜が祝日の場合は翌平日が休館)



わんぱくだより
某月某日
豊坂保育園

おいしい秋

秋のはじめ、給食ママ(豊坂保育園では親しみをこめて調理員さんを給食ママと呼んでいます)が揚げてくれたさつまいもの天ぷらが出ました。その天ぷらのおいしいことおいしいこと。さつまいもの天ぷらは瞬く間になくなってしまいました。

そんな給食から遡ること3カ月前。初夏のある日、地域の人から分けてもらった紅はるかの苗を持って子どもたちは畑にいました。この畑もまた地域の人の厚意。みんなで作ってくれる豊坂の風土にいつも感謝しています。「大きくなって、たくさん採れるといいね！」そんな会話をしながら芋の苗を植えました。



お芋はすくすく成長し、芋ほり当日。土の中からお宝のようにザックザックとおもしろいようなお芋が出てきました。顔や体を泥だらけにして夢中で掘り出していました。おおきなお芋、ちいさなお芋。形もさまざま掘り出すたびに歓声が上がりました。掘り出したお芋は、焼き芋、給食、お芋スタンプなどに变身！ まだまだ秋を感じさせてくれそうです。